

コープこうべ生活文化センター

物件所在地

兵庫県

管理NO.612

施工後



施工面詳細



雨中の施工面



POINT 採用された理由

阪神淡路大震災で躯体にひび割れが入り、漏水していた。当初は張替とUカットシールによるひび割れ補修を考えていたが、見えない部分にもひび割れが想定され確実な補修が確約できないため、表面側からの防水工法としてクリアウオールが採用された。



使用製品情報

- ▶ 工法：クリアウオール
仕様：S-1

物件情報

市区町村	神戸市	施工時期	2014年5月
新築・改修	改修	施工数量	6,640.0㎡
下地の種類	タイル		
既存仕上や防水材の種類	段付きタイル張り		